

ポンプ内蔵型コンポーネントボックス

Built-in Pump Component Box



各種燃料の移送に必要な機器類をコンパクトに収納。
狭いスペースに設置可能な
ポンプ内蔵型コンポーネントボックスです。

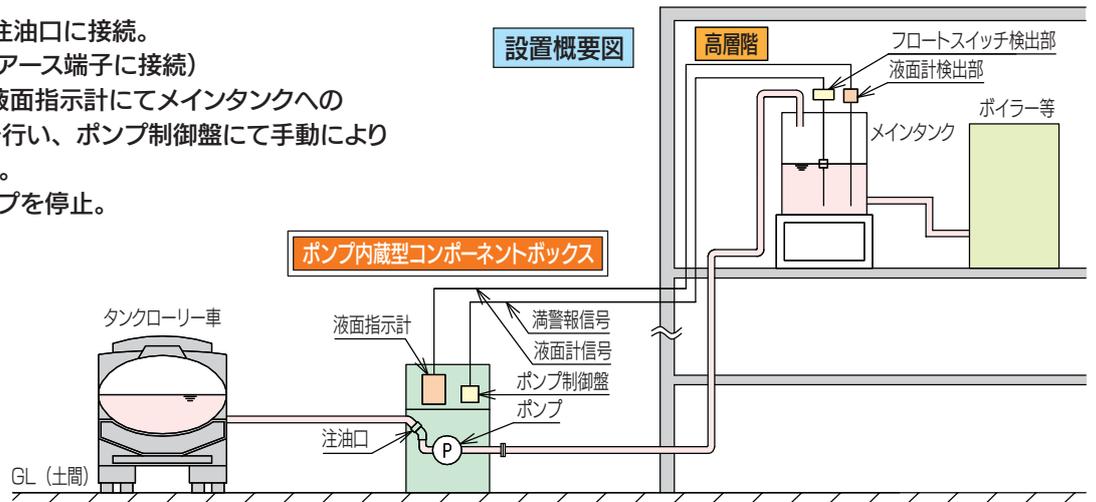
Hi-Touch & Hi-Tech
SKK

特長

1. 燃料の移送に必要な機器類をボックス内に集約したコンパクト設計。省スペースかつ利便性の高い製品です。
2. タンクローリー車が圧送できない高所へも給油が可能になります。
3. 送油ポンプと防油堤の一体構造となるので、ポンプ室のスペースがない現場でも設置が可能になります。
4. フロートスイッチからの満警報信号により送油ポンプを停止し、オーバーフローを防止します。(フロートスイッチは別売りとなります)
5. ポンプ室を設けることができない施設などの高層階に設置したタンクへの移送に最適です。

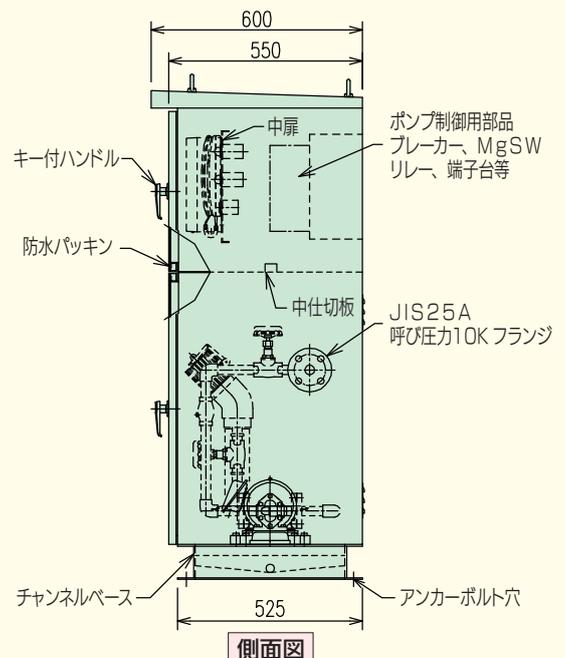
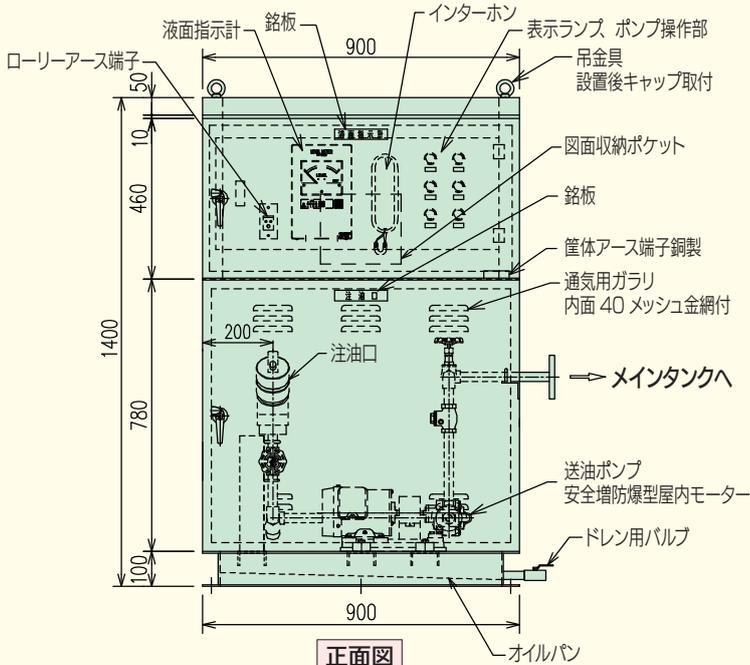
使用例 -1 タンクローリー車からメインタンクへの給油

1. タンクローリー車のホースを注油口に接続。
(アース線クリップをローリーアース端子に接続)
2. コンポーネントボックス内の液面指示計にてメインタンクへの給油量(空間容量)の確認を行い、ポンプ制御盤にて手動によりポンプを運転し、給油を開始。
3. 給油完了後、手動によりポンプを停止。

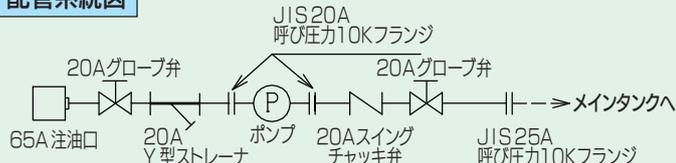


参考図面

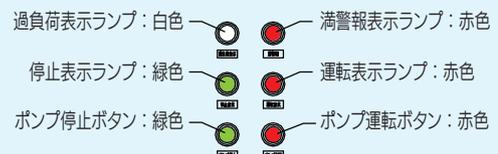
ケース材質: SUS304 t=1.5mm
 ケース仕上: ヘアライン加工(内部除く)
 ベース材質: SUS304
 ベース仕上: 生地



配管系統図



表示ランプ ポンプ操作部詳細



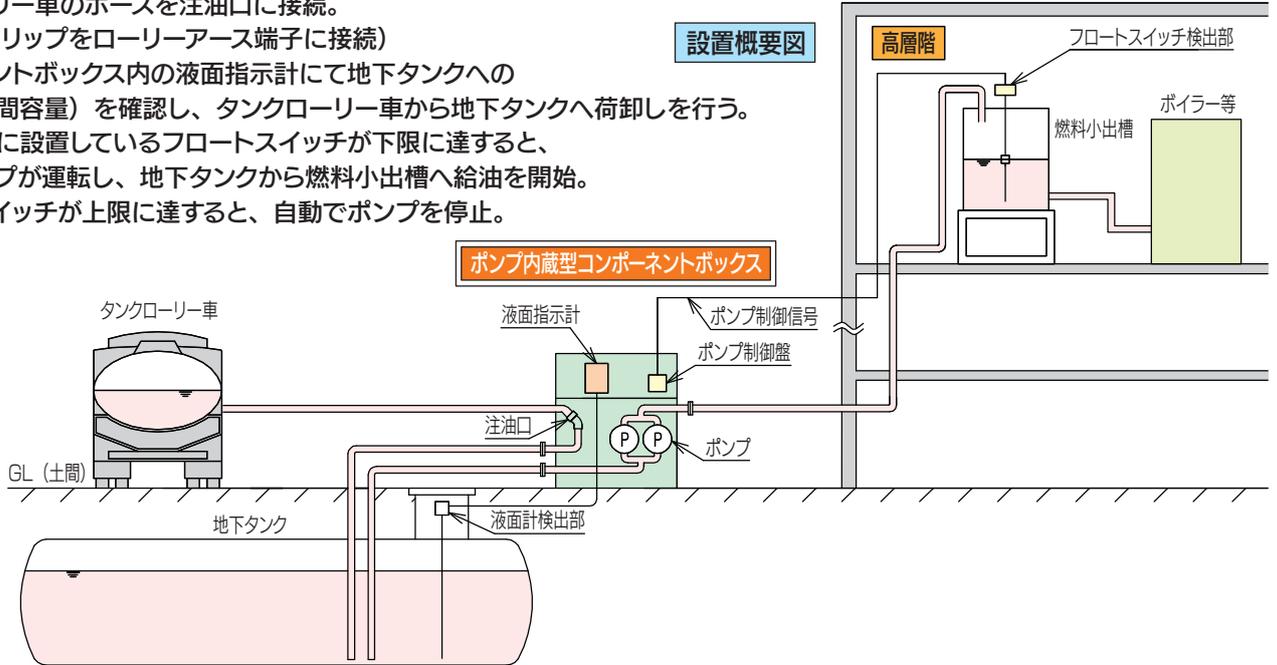
ポンプ内蔵型コンポーネントボックス

Built-in Pump Component Box

使用例 -2 地下タンクから燃料小出槽への給油

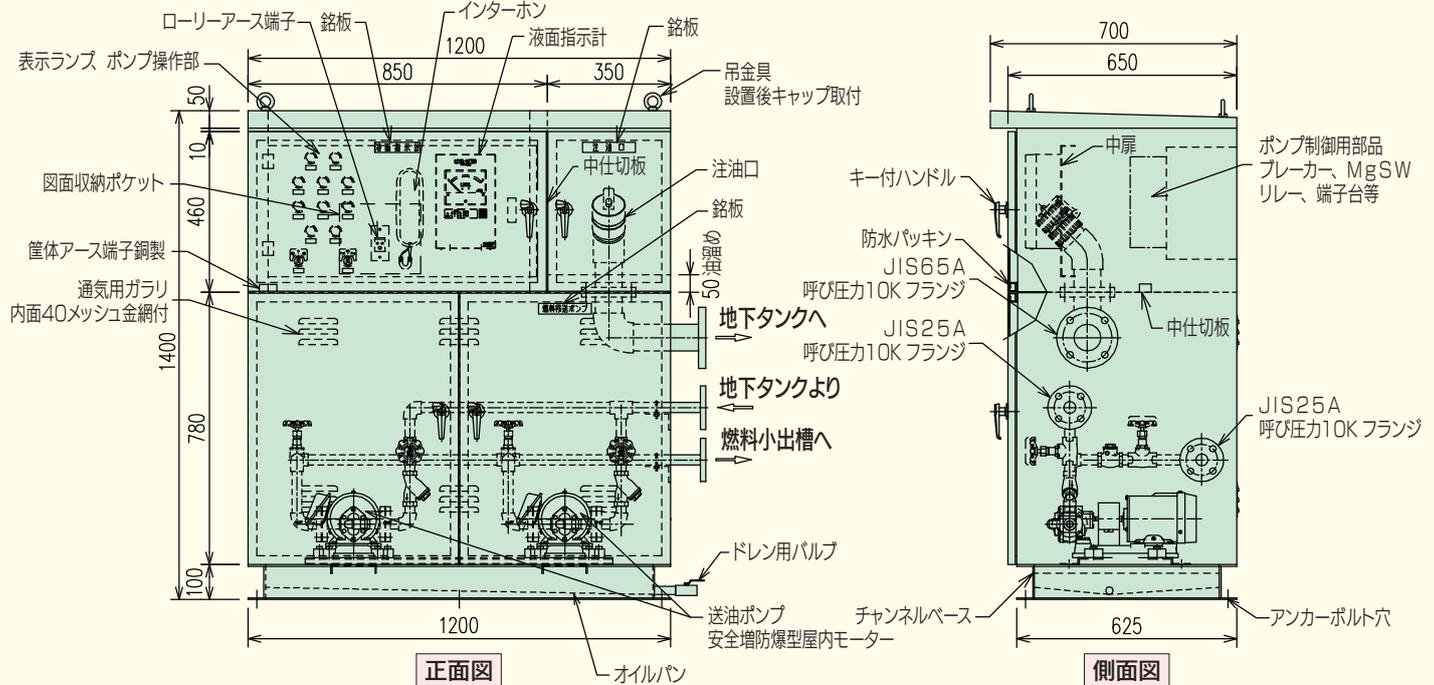
1. タンクローリー車のホースを注油口に接続。
(アース線クリップをローリーアース端子に接続)
2. コンポーネントボックス内の液面指示計にて地下タンクへの給油量 (空間容量) を確認し、タンクローリー車から地下タンクへ荷卸しを行う。
3. 燃料小出槽に設置しているフロートスイッチが下限に達すると、自動でポンプが運転し、地下タンクから燃料小出槽へ給油を開始。
4. フロートスイッチが上限に達すると、自動でポンプを停止。

設置概要図

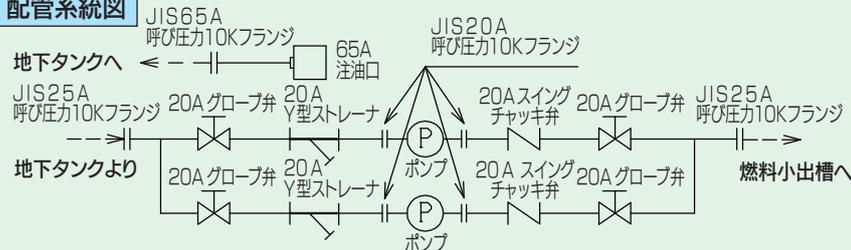


参考図面

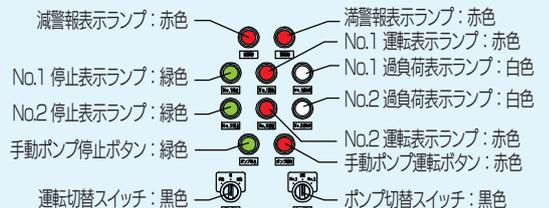
ケース材質: SUS304 t=1.5mm ベース材質: SUS304
 ケース仕上: ヘアライン加工 (内部除く) ベース仕上: 生地



配管系統図



表示ランプ、ポンプ操作部詳細



その他の仕様

- 製作にあたっては、下記仕様をご連絡ください。
- ポンプ・モーター、制御盤、給油口、液面指示計等の組込みなど様々な仕様に対応できます。
- ポンプ・モーターは安全増防爆型屋内モーター仕様と耐圧防爆型モーター仕様のいずれも対応できます。
- ポンプ・モーター出力、配管口径、配管取出し方向、給油口、ボックス材質、内部組込み品など現場に応じた設計を行います。

1. 用途	ローリー車からメインタンクへの給油 地下タンクから燃料小出槽への給油	6. 給油口	25A 50A 65A その他 ()
2. 油種	A 重油 軽油 灯油	7. 送油管口径	20A 25A 32A
3. ポンプ・モーター出力、防爆仕様	0.4Kw □安全増防爆 □耐圧防爆 0.75Kw □安全増防爆 □耐圧防爆 1.5Kw □安全増防爆 □耐圧防爆 2.2Kw □安全増防爆 □耐圧防爆	8. ボックス材質・板厚・仕上	SPHC 製・(t)mm・塗装 () SUS304 製・(t)mm・ヘアライン仕上 その他 ()
4. ポンプ・モーター台数	1 台 2 台	9. 内部組込み品	液面指示計 型式 () インターホン ローリーアース端子 その他 ()
5. 配管取出し方向	注油管取出し方向 () 送油管取出し方向 ()	●その他特記事項	

信頼と技術で未来へ 昭和機器工業株式会社

営業本部	〒152-0002 東京都目黒区目黒本町2丁目9-5	TEL.03-3716-5777(代)	FAX.03-3716-2384
本社	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33-32	TEL.092-431-5131(代)	FAX.092-431-3851
東京支店	〒152-0002 東京都目黒区目黒本町2丁目9-5	TEL.03-3716-2391	FAX.03-3716-2384
横浜営業所	〒246-0031 横浜市瀬谷区瀬谷4丁目19-5	TEL.045-301-9557	FAX.045-301-9558
大宮営業所	〒331-0811 さいたま市北区吉野町2丁目192-5	TEL.048-663-9775	FAX.048-663-9758
名古屋支店	〒453-0056 名古屋市中村区砂田町3丁目18	TEL.052-411-7782	FAX.052-411-7791
大阪支店	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目4-20	TEL.06-6399-0515	FAX.06-6399-0516
札幌営業所	〒003-0002 札幌市白石区東札幌二条3丁目2-39	TEL.011-812-9528	FAX.011-812-9529
青森営業所	〒030-0853 青森市金沢3丁目8-40	TEL.017-735-5222	FAX.022-239-6627
仙台営業所	〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町1丁目12-4	TEL.022-239-6626	FAX.022-239-6627
金沢営業所	〒921-8016 金沢市東力町2-201	TEL.076-292-1612	FAX.076-292-1621
岡山営業所	〒700-0964 岡山市北区中仙道1丁目1-31	TEL.086-243-3255	FAX.086-245-1232
広島営業所	〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目3-22	TEL.082-237-9231	FAX.082-237-9244
高松営業所	〒760-0008 高松市中野町27-14	TEL.087-834-7555	FAX.087-834-7562
松山営業所	〒790-0932 松山市東石井6丁目2-1	TEL.089-958-9261	FAX.089-958-9261
福岡支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33-32	TEL.092-431-1000	FAX.092-431-3851
熊本営業所	〒861-8038 熊本市東区長嶺東1丁目2-20	TEL.096-389-8010	FAX.096-389-8012
鹿児島営業所	〒890-0063 鹿児島市鴨池1丁目18-1	TEL.099-252-5861	FAX.099-252-5732
沖縄営業所	〒901-2127 沖縄県浦添市屋富祖2丁目3-1	TEL.098-878-6068	FAX.099-252-5732
大宮工場	〒331-0811 さいたま市北区吉野町2丁目192-5	TEL.048-663-9775	FAX.048-663-9758
太宰府工場	〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美2447-11	TEL.092-933-1775	FAX.092-933-6862
福岡工場	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4丁目33-28	TEL.092-431-2398	FAX.092-431-3855

[SKKホームページ] <http://www.showa-kiki.co.jp>

お問い合わせは

警告

- 1.本製品は軽油・灯油・重油を対象としております。前記以外の他の液種へのご使用につきましては、最寄りの弊社支店・営業所へお問い合わせください。なお、前記以外の他の液種へのご使用の場合、本製品は保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。
- 2.本製品の故障の発生を考慮して、事故や損害などに対する冗長設計などの安全設計ならびに安全対策をお願いいたします。
- 3.本製品の保証期間は納入から1年間とし、保証期間内に不具合が生じた場合は、弊社は無償で本製品の修理または交換を行います。但し、不具合の発生が弊社の責めによらない場合はこの限りではありません。なお、弊社は上記の製品保証以外については、弊社の責任の有無に関わらず、いかなる場合においても、本製品の使用もしくは不具合に起因もしくは関連する直接損害、間接損害、特別損害、拡大損害、逸失利益、その他一切の損害について、または、本製品と弊社もしくは他社の他製品等とを接続もしくは併用した際の使用もしくは不具合に起因もしくは関連する直接損害、間接損害、特別損害、拡大損害、逸失利益、その他一切の損害について、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。ここでいう「他製品等とを接続もしくは併用」とは、本製品と弊社もしくは他社の他製品、本製品と弊社もしくは他社のサービス(役務など)、または、本製品と弊社もしくは他社の他製品およびサービス(役務など)等を接続もしくは併用するなど、あらゆる接続もしくは併用を意味するものとします。



Keep Ecology, Save Energy®
地球はエコロジー、テクノロジーはSKK